## む利学技術館

日時 令和2年 2月16日日 10:30~12:00

場 所 むつ科学技術館 実験工房

話 題 マダラのはなし

話題提供者: 山 口 素 臣 氏 海洋研究開発機構 海洋生物環境影響研究センター 東日本海洋生態系変動解析グループ 特任技術スタッフ



## 山口素臣氏略 歴

東京大学大学院農学生命科学研究科修了、博士(農学)。神奈川県出身。学生時代を三陸ですごしたことなど、東北の海と縁があったことからTEAMSプロジェクトに参加。

生き物はなんでも好き。 現在は東北沖海底映像から生物データを抽出する 作業に没頭中。



## 内容

むつではおなじみのマダラ。冬の食卓に欠かせない海の恵みですが、むつのマダラが全国的に有名なのには理由があります。その理由や震災との関わりについて、画像と映像、マダラとよく似たスケトウダラとの比較、それに冷凍標本の解剖などを通して勉強します。

## 《申し込みについて》

対 象 小学校5・6年と中学校1・2年生

募集人数 先着30名(定員になり次第、締め切らせていただきます。)

参加料無料

申込み方法 むつ科学技術館に電話(0175-25-2091)で申し込んでください。

(月・木は休館日)

申込み締切 令和2年2月5日

主催日本原子力研究開発機構、むつ科学技術館後援むつ市、むつ市教育委員会

サイエンスカフェに先立って 2 月 1 1 日から、むつ科学技術館で **《お知らせ》「海と生きものとわたしたち~ 3.11 からの復興をめざして~」**の展示を 行っています。ぜひご覧ください。